



府州太鼓の実演会

太鼓の響きに心ゆさぶられ



(府州太鼓の熱演)

先週は、特別時間帯にて昼休みに府州太鼓の実演会が行われました。会場の正面には、太鼓が4台並び、後ろにはその数倍も大きい太鼓が1台横向きに据え付けられていて、会場に入ってきた子どもたちは、「わあ〜」と驚きの声を挙げていました。フロリダ各地で実演を続けられている府州太鼓のメンバー男女6人が、揃いの衣装に身を包み、一斉に太鼓を打つ姿は、実に壮観でした。力強さのみならず、一矢乱れぬ動きと会場に響き

渡る太鼓の迫りに圧倒されます。まじかで鑑賞している子どもたち、目も心も引きつけられたように、どの子も顔を正面に向け、じっと見つめているのが、大変印象的でした。教室に帰った1年生、興奮冷めやらず、早速大演奏会が始まったとのこと。演奏会でエネルギーをもらったのか、午後の授業は大変活気があるものになったとのことでした。又、幼稚部では、早速、四つ切の画用紙に演奏会の絵を描いていました。感動が絵



「感動が絵に(幼稚部)」

の随所に表れていて、どの園児の絵も実に躍動感溢れる絵になっていました。日本伝統の和太鼓に触れ、「ほんもの」の迫りに接して子どもたちには、(子どもたちとハイタッチ)貴重な体験となったことでしょう。



さて、本日は前期終了日です。

年間42日の授業日の補習校。本日は、21日の授業日を迎え、前期終了となりました。現地校と補習校の両立で日々がんばってきた子どもたちに、前期の補習校での成長の記録として通知表を手渡します。私は、全生徒の所見に目を通し、評価の確認をしました。所見欄では、各先生方が子どもの伸びを把握し、的確に表現されており、がんばってほしい課題も手短かに指摘されています。子どもたちには、前期の学習や生活を自己評価する欄が通知表の裏面にあります。ここは、子どもたちの手でしっかりとつけてもらいたいと思います。本日、ご家庭では、手渡された通知表をもとに、前期でがんばったところは、しっかりと褒めていただき、今後の課題とすべきところは、具体的にどのように改善し、後期に繋げていくのか、お子様とじっくり話し合いをお願いします。

なお、通知表の返却は、次週10月8日です。返却の際は、通知表内に保護者欄がございますので、一言ご記入の上、担任にお渡しください。よろしくお願いいたします。